



参 考 資 料 あ り

令和6年7月18日

(中部芸術文化記者クラブと同日発表)

市政記者クラブ 様

観光文化交流局文化芸術推進課

担当：谷、中村 電話 972-3171



クリエイティブ・リンク・ナゴヤ

2024 年度助成事業の採択事業が決定しました！

令和6年4月9日付け「クリエイティブ・リンク・ナゴヤ 2024 年度 助成事業 募集開始・2023 年度採択助成事業報告会を開催します！」にてお知らせしました、助成事業の公募につきまして、外部審査委員の審査を経て採択事業者等を決定しましたので、お知らせします。

今回は、公共空間の文化芸術への活用や、地域に密着したプロジェクトなど、文化芸術とさまざまな分野の連携により、本市の魅力向上につながる多彩な事業が採択されました。

1 採択結果

区分	対象者	助成率	助成金額 (上限)	応募 件数	採択 件数
社会連携 活動助成 A	文化芸術分野と他分野（観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等）が連携し波及効果を生み出す活動	新規事業 10/10	100 万円 /件	74 件 〔継続 2 件〕	5 件 〔継続 1 件〕
		継続事業 9/10 (新設)			
社会連携 活動助成 B		2/3 (新設)	200 万円 /件	9 件	1 件
キャリア アップ 支援助成	39 歳以下で、戦略的に自身の活動のアピールを想定する若手アーティスト・文化芸術団体	10/10	30 万円 /件	29 件	10 件
合計				112 件	16 件

2 採択事業

(社会連携活動助成A・社会連携活動助成B・キャリアアップ支援助成)

●社会連携活動助成A（新規採択）

事業名	風景：みえる
連携分野	美術×観光・まちづくり
実施者名	おどり場（おどりば）
期日・会場	期日：令和6年9月16日～19日（予定） 会場：那古野・円頓寺商店街を中心としたエリア
事業内容	「風景とはなにか？」「鑑賞の場とはなにか？」をテーマとし、都市や文化、些細な日常の物事など風景そのものを捉え、事前に作家らとのリサーチを経て作成した作品を人々が会場間を巡りながら鑑賞する。
評価された点	・20～30代の世代が中心となり、まちづくり、建築などの様々な関係者が参加する取り組み ・まちづくりに文化芸術を活かしていこうとする意欲

(過去の活動写真)



事業名	名古屋ハラルアートプロジェクト
連携分野	美術×観光・国際交流
実施者名	鈴木 一絵（すずき かずえ）
期日・会場	期日：令和6年11月1日～12月15日（予定） 会場：名古屋市内各所および Q S0-K0（名古屋市中川区所在の アートギャラリー）
事業内容	タイからアーティストを招聘し、名古屋でのハラルフードやインバウンド事情のリサーチを行い、それらの成果として、ハラルフードに関するイベントおよび作品制作・発表を行う。
評価された点	名古屋の食文化を観光資源に昇華する取り組みであるとともに、アジア・アジアパラリンピック競技大会を控えた名古屋にふさわしい事業内容

(過去の活動写真)



事業名	URBAN SOUND DESIGN PROJECT
連携分野	音楽×観光
実施者名	HIEI（ひえい）
期日・会場	期日：令和6年9月～令和7年3月の間でイベント3回、 講座3回の合計6回実施予定 イベント会場：ナディアパーク 1F アトリウム、 COURTYARD BY MARRIOTT NAGOYA ラウンジ、 ミッドランドスクエア展望台 Sky Promenade 講座会場：SLOW ART LAB 会場
事業内容	・名古屋市のパブリックスペースにおいて音による空間デザインを試みる。 ・さまざまな会場でイベントを開催するとともに、レクチャーを行うことで、広範囲にわたってプロジェクトを展開し、多くの人々にサウンドによる空間デザインの重要性を訴える。
評価された点	パブリックスペースにおける音環境をデザインするという視点

（過去の活動写真）



事業名	Plant It Green!
連携分野	デザイン・建築×まちづくり・国際交流・教育
実施者名	矢田 義典（やた よしのり）（Communis 代表）
期日・会場	期日：令和6年12月頃～連続セミナー（4回程度）、 令和7年2月末頃にシンポジウム、映画試写会を予定 会場：都市公園、公共施設、大学施設等を想定
事業内容	都市景観等に係る有識者を招聘し、市民とともに名古屋の「都市景観」、「都市緑化」、「庭」等についてセミナー、映画試写、シンポジウムを通じて考える。
評価された点	公共空間としての都市緑化を市民主体で議論する機会の創出

（過去の活動写真）



●社会連携活動助成 A（継続採択）

事業名	Metamorphosis II
連携分野	美術×まちづくり・国際交流・福祉・教育
実施者名	マールン・グリフィス（Mas Nagoya 実行委員会）（継続採択）
期日・会場	期日：令和 6 年 11 月 16 日（土） （雨天の場合は令和 6 年 11 月 17 日（日）に順延） 会場：鶴舞公園
事業内容	テーマを「鶴舞の戦争と記憶」に設定し、人々の記憶に残る戦中・戦後の公園の様子を丹念に聞き取り、独創性のあるパレードを作り上げる。戦争記憶の風化が叫ばれる中、事前のワークショップやパレード等を通じて、自分の住む場所・訪れた場所でかつて戦争があったことを実感することで、平和教育につなげる。 ※令和 5 年度のテーマ：かつて水に覆われた場所だった鶴舞
評価された点	・事前のワークショップを通じて地域の参加者とともに作り上げるアートプロジェクト ・令和 5 年度の実績を踏まえ、事業の発展の可能性と地域への広がりが期待できた

（過去の活動写真）



●社会連携活動助成 B（大型事業枠）

事業名	公共空間における新たな文化芸術活動空間の創造～ささしまライブ地区における野外劇のプロデュースを通じて～
連携分野	演劇×まちづくり
実施者名	ささしまスタジオ（有限会社イメージ設計）
期日・会場	期日：令和 6 年 9 月 17 日（火）～22 日（日）（予定） 会場：ささしまライブ 24 地区内 名古屋高速高架下広場
事業内容	・名古屋を代表する劇団の 1 つ、オイスターズの座付作家平塚直隆氏の第 61 回岸田戯曲賞最終候補作品『ここはカナダじゃない』（令和元年初演）（予定）を「ささしまライブ地区」で野外劇バージョンとして演出・再演する。 ・野外劇のプロデュースを通じて、公共空間における新たな文化芸術活動空間を創造することを目指す。
評価された点	・名古屋では希少な野外劇の上演 ・ささしまライブエリアの演劇によるにぎわい創出

（過去の活動写真）



●キャリアアップ支援助成

若手アーティストのキャリアアップのために活動の記録集作成・活用をサポートする助成です。

実施者名	制作物	芸術分野
エリオット・ヘイグ + 澤田 奈々 (えりおっと へいぐ + さわだ なな)	印刷物	美術 (現代美術)
大野 高輝 (おおの こうき)	印刷物	美術 (現代美術の企画・運営)
創 (そう)	映像、音源 データ	音楽 (作曲)
田村 有紀 (たむら ゆうき)	Web サイト	美術 (工芸)
辻 將成 (つじ まさなり)	印刷物	美術 (現代美術) / 舞踊
鳥本 采花 (とりもと あやか)	Web サイト	美術 (現代美術)
蒔田 裕也 (まきた ゆうや)	印刷物	音楽 (作曲)
松村 かおり (まつむら かおり)	Web サイト	美術 (現代美術)
宮田 明日鹿 (みやた あすか)	印刷物	美術 (現代美術)
森田 明日香 (もりた あすか)	Web サイト	美術 (メディアアート)

3 その他

採択事業の概要については、クリエイティブ・リンク・ナゴヤ
ウェブサイトをご覧ください。(<https://creative-link-nagoya.jp/>)

